

日時・場所	令和元年7月22日(月) 8時45分～ 庁議室
出席者	山仲市長、西村教育長、瀬川議会事務局長、竹中政策調整部長、吉川病院事務部長、小山総務部長、三上総務部政策監、田中市民部長、高橋健康福祉部長、赤坂健康福祉部政策監、野崎都市建設部長、遠藤環境経済部長、川端会計管理者、杉本教育部長、吉田政策調整部次長、北脇広報秘書課長、事務局(企画調整課)

1. 市長指示事項

- ・昨日、参議院議員選挙が執行された。一部でミスはあったが、職員の皆さんには期日前から昨日まで協力いただき感謝する。
- ・20日(土)には花火大会があった。ここ4回同じ場所での開催だが、駐車場やバスを用意していても、かなり歩かないといけない場所なのに、昨年より多くの方に参加いただき、楽しんでいただいた。この裏には商工観光団体をはじめ、青少年育成団体、自治会、警察、消防、職員等の協力がある。片面だけを見ているとそこが見えない。掃除や片付けもやってもらっているが、イベントは裏で支える協力があって初めて成り立っているのが実態であるので、共有しておくこと。
- ・自治体職員とその扶養家族に対してマイナンバーカードの取得実態調査が実施される。任意と言われているが、書かないこともまたメッセージになる。パワハラまではいかないが、暗黙の強制になる。野洲市では対応を慎重に検討しているので、共有しておく。

2. 議題

① 第2次野洲市総合計画策定にかかる市民意向調査の結果について

平成24年4月に策定した「第1次野洲市総合計画-改訂版-」が令和2年度に目標年度を迎えるにあたり、現在の施策に対する市民の評価や今後のまちづくりへの市民への思いを調査し、次期総合計画策定に向けた基礎資料とするために実施した市民意向調査について結果報告を行う。

自由記述意見の中で、市民病院整備事業に関する意見がいくつかあったが、当該事業は現在進行中であり、また、係争中であることから、参考資料として抜き出し、あえて意見の概要と数量的な分析の意味、並びに市の見解について説明している。今回いただいた反対意見は、数量的に分析するものではなく、多数を占めるものではないと判断しており、市民病院整備の方針や事業の推進に影響はないと考える。

→病院事業は、これからまだ多くの議決を経る必要がある。反対意見については市の見解を問われるので、自ら整理して説明責任を果たす方が良い。

② 「行財政改革推進計画」の実績報告について

厳しい財政状況が予測される中、市民により良いサービスを安定的かつ持続的に提供していくため、野洲市本来の身の丈に合ったサービスのあり方についての検証を行い、透明性・公平性・公正性を確保しながら行財政体質の改善を図ることを目的として、平成26年度～平成30年度の期間において実施した行財政改革推進計画について実績報告を行う。

効果見込額482,774千円に対して効果額936,826千円を達成し、見込額の約2倍の効果を得ることができた。継続協議項目については次期計画である「経営改善アクションプラン」の各項目に引継ぎ、協議を継続する。

→次のアクションプランでも効果額と削減額を出すのか。

→削減額を指標とするのではなく、人材の育成や事務の効率化などを図り、その結果として効果額を出すという構成に変更している。

③ 野洲市民病院公金支出差止等請求事件訴訟に関する第4回口頭弁論について

平成30年12月7日に訴えが提起された野洲市民病院公金支出差止等請求事件訴訟について、令和元年7月11日に第4回口頭弁論が行われたため、その概要や今後のスケジュールについて報告を行う。次回は9月12日に第5回口頭弁論が行われる。

④ マイナンバーカード交付状況等について（令和元年6月末現在）

令和元年6月末現在のマイナンバーカード交付状況は6,659人（交付率12.99%）である。6月2日（日）にやすまる広場において臨時申請窓口を開設し、188人の申請受付を行った。現在、野洲市の交付率は全国及び県平均を下回っているが、やすまる広場での申請等もあり、徐々に近づいている。また、コンビニ交付の割合も徐々に増加している。

→今後、申請イベントを実施する予定はあるのか。

→11月以降に実施する予定である。

⑤ 全員協議会への提出事項について

報告事項9件、連絡事項7件を7月25日開催の全員協議会へ提出する。各部長には対応をお願いする。

3. その他伝達事項

- 昨日、第25回参議院議員通常選挙を執行した。各部長をはじめ、職員各位には夜分遅くまで投開票事務に従事いただき、無事開票結果を確定できた。また、既に報道されているが、26人に対して投票用紙の交付ミスがあった。事務局では事前の説明会及び当日の投票開始前に間違いがないよう確認を行っていたが、想定していなかったミスが発生し、残念に思っている。今後、2種以上の投票の場合には、複数人で確認する等、事前確認の徹底を図る。皆さまには心配と迷惑をおかけし、お詫びする。

（総務部）

→チェックリストはないのか。

→マニュアルにはあるが、チェックしたかどうかの確認まではできていない。

→マニュアルは読むだけであり、チェックにはならない。ミスは仕方ないが、選挙権の剥奪であり、基本的な権利の行使を妨げたことになっている。ダブルチェックをするにしても、表を作っている意味アナログでやる必要がある。確認方法を工夫すること。

- 20日（土）に開催した花火大会には多くの職員に協力いただき、感謝する。来場者は公称で昨年の37,000人から45,000人へ増加した。今後も更に充実していければと考えている。（環境経済部）
- C地区の開発申請に関連して、関係課で情報を一元化して共有して欲しい。申請者にとっては回答が遅くなり、市としては見解がバラバラになってしまう。システムとして、市全体で責任を持って説明して回答できるようにすること。
- 市役所裏の開発について、市が引き取るべき道路や水路等の公共物に関する完了の書類が提出されないことにより滞っているため、共有しておく。
- 7月18日に開催された首長会議で、突然、知事から国スポのラグビーを希望が丘でやりたいとの発言があった。本来、常任委員会や総会等の手続きを経て決まるものであるが、そういった説明はこれまでなかった。また、会場整備もはっきりしていない。野洲市は既に2種目の開催が内定しており、現時点では知事の意見には添えないと回答したので、共有しておく。

4. 次回部長会議の予定

7月29日（月） 8時45分～ 庁議室